

平和の集い 歴史を学ぼうー未来のために 特別講演会

～～～知ることから始めよう～～～

## 【牛久入管で何が起きているのか】

常総生協では2020年の夏、平和の集い学習会で組合員・生産者・職員の計29名で「牛久入管;東日本入国管理センター」を訪問、收容されている外国の方達と面会し、收容されている理由、收容生活・施設の実態などを学び知ることができました。

また難民認定も諸外国に比べ、極端に少ない実態、たとえ仮放免により收容から解放されても、就労や保険も認めない無人権状態の中に放置されるという、日本の外国人政策の問題を知りました。

2021年2月に入管法改正案の閣議決定がされましたが、3月に名古屋入管に收容中だったスリランカ女性が亡くなったことをきっかけに、国会では5月に廃案となるなど、入管を巡る問題は今なお続いています。

学校、職場、ご近所など、外国の方々と共に社会を形成しています。外国人労働者に支えられている生産現場もあり、私たち一人一人の人権をも考えさせられる問題です。

今回、あらためて、私たちの地域にある牛久入管を始め、入管で起きていること、入管法についてなど、知る事から始めたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

**日時;2021年11月27日(土)13時30分～15時30分**

**開催方法;ZOOMミーティング**

**参加費;無料 ～どなたでも参加できます～**

**講師;都留孝子氏**

★講師紹介;中学・高校社会科講師

「牛久の友の会」「移住連」

「牛久入管收容所問題を考える会」会員

常総生協で開催している、平和の集い市民学習会

「歴史を学ぼうー未来のために(歴史講座)」講師



**申込・参加方法;11月24日(水)17時〆切**

①右のQRコードから申し込み

②常総生協HPより申し込み

常総生活協同組合



※上記、申し込み後、メールにてZOOM参加のためのURL・ID等をお知らせいたします。

申込QR



**お問い合わせ;常総生協事務局 TEL 0297-48-4911**